令和８年度 第３回定例記者会見（説明内容）

〔資料１ページ〕

【市議会定例会日程】

12月議会定例会は、会期を10月26日から11月13日までの19日間の予定で開催いたします。

〔資料２～３ページ〕

【定例会提案議案】

本定例会に提出する案件は、補正予算案件が４件、条例案件が６件、指定管理者指定案件が３件、一部事務組合協議案件が１件、専決処分の承認案件が１件、計15件であります。

〔資料４～５ページ〕

【令和８年度12月補正予算（案）】

一般会計補正予算（第４号）は、7,303万円を追加し、補正後の総額を、410億8,009万５千円とするものであります。

特別会計は、国民健康保険事業のみの補正で、429万円を追加し、補正後の総額を200億7,616万６千円とするものであります。

なお、一般会計及び特別会計の今回補正額は、合計で7,732万円となっております。

公営企業会計は、水道事業で、継続費補正の山田ポンプ場電気機械設備設置事業について、物価高騰などに伴い事業実施内容を見直し、事業期間、総額及び年割額の変更に伴い建設改良費を減額するものであります。

公営下水道事業では、不足が見込まれる処理場費の動力費を追加するものであります。

次に、債務負担行為の補正について、ご説明いたします。

一般会計において、わらびが丘小学校外２校スクールバス運行管理業務委託の契約が今年度末で終了となることから、新たに令和９年度から５年間の債務負担行為を設定するものであります。

〔資料５ページ〕

【令和８年度12月一般会計補正予算（第４号）の主な事業】

資料内に「（財源）寄附金」とありますのは、子育て支援の充実を目的として受けた寄附金を活用させていただくこととしております。

「１．小見川市民センター管理運営費」には、施設の空調設備を改修するため、291万５千円を計上しました。

「２．こども家庭センター運営事業」には、こども家庭センター内の玩具やベビーベッド、乳児用デジタル身長計を購入するため、11万６千円を計上しました。

「３．保育運営委託事業」には、国が定める公定価格の改正に伴い、委託料が不足することから、4,484万５千円を追加しました。

「４．児童館管理運営費」には、児童館運営に要する消耗品、備品の購入のほか、図書室への空調設備の設置、図書室及び多目的室の内装工事のため、263

万３千円を計上しました。

「５．保育所運営事業」には、公立保育所で運用を開始しているタブレット端末を追加導入するため、191万７千円を計上しました。

「６．公共下水道事業」には、雨水処理に対する負担及び経営を支援するための補助金、1,300万円を追加しました。

「７．小学校総務管理費」には、栗源小学校屋内運動場の改修に係る工事費、480万円を追加しました。

〔資料６ページ〕

【令和８年９月定例会以降に専決処分した補正予算の概要】

９月24日付けで専決処分した一般会計補正予算（第３号）は、台風第25号の接近に伴う大雨による被害対応に係る予算を補正したもので、３億1,864万８千円を計上しました。

【担当課説明】

・「香取市地域おこし協力隊の紹介」（企画政策課）

・「香取市合併20周年記念事業　ギネス世界記録(TM)に挑戦します」（企画政策課）

・「中学生議会」を開催します（学校教育課）

・「香取市内小中学校３校で千葉工大生が出前授業」（学校教育課）

・でっかい！こまかい！「伊能忠敬 原寸大地図展2026」（生涯学習課）

・第３次香取市総合計画作成方針について（企画政策課）

【参考資料】

・主な行事予定（秘書広報課）

【その他】

香取の逸品「和の穂」（農政課）

醸し処和ぎ（店主：伊藤佐緒里）は、2024年の「第14回全国発酵食品サミットinかとり」開催を契機に、発酵を味わう発酵文化を伝える拠点として店舗をオープンしました。

甘酒「和の穂」は、市内の鎌倉時代から続く農家が作る太郎左衛門米に、室町時代創業の種麹メーカー糀屋三左衛門の麹菌で米麹をつくり、そこに水のみを足して出来上がった無添加の甘酒です。麹の酵素が生み出すブドウ糖やアミノ酸を含み、毎日の栄養補給にもおすすめです。

店主の伊藤佐緒里さんは、活動を通じて生まれる、様々な人との出会い、優しさ、温かさに触れ、つながったご縁をまちづくりへと還元し地域のつながりへつなげていきたいと仰っています。

商品は、店舗での販売のほか、今後ECサイトでの販売を予定しています。